

ひと足先に、エジプトに行ったヨセフ。それから20年後、そんなヨセフを追う様に兄達もエジプトへと導かれて行きます。

さて、長く飢饉が続く中で、ヤコブの子供たちは父イスラエル（ヤコブ）の勧めによって、再びエジプトへと下って行きました。もちろん、今度はベニヤミンも一緒です。そして今やエジプトの支配者になっている弟のヨセフからたくさんの食糧をもらって、喜び勇んで帰路につくのです。

ところが間もなく追っ手がやって来ました。そして告げられます。4節「・・・なぜ、おまえたちは悪を持って善に報いるのか。」「なぜ銀の杯を盗んだのか」と言われました。

これは彼らにとって全く実に見えないことでした。彼ら全員、袋を開いて調べを受けました。ところが何と一番下の弟ベニヤミンの袋から銀の杯が出て来たのです。

----- ヨセフの策略だった -----

もちろんこれはヨセフが計画的に事前に入れておいたのです。

この時点でヨセフは兄弟たちに対して心からの悔い改めの必要を感じていました。そこで家の管理者に命じて、ベニヤミンの袋の中にあらかじめ銀の杯を入れさせました。それはその杯が発見された時に、兄弟たちがどの様な態度を取るかを、試すためでした。もしも彼らがベニヤミンをかばうならテストに合格するのです。

しかしそんなことを何も知らない彼らは、弁解の余地もなく、再びすごすごと、もと来た道を引き返してエジプトへヨセフの所へと戻って行くのでした。

そしてこの後でこの物語は、その兄弟たちを代表するユダとヨセフとのやり取り、又、ユダの執り成しの折り返しへと続くのです。

----- イスラエル（ヤコブ）の子供たちの変化 -----

さて、この所を読んで一つ気がついたことはユダやその兄弟たちの大きな変化です。

20年も前には弟ヨセフをねたみ、彼を売り飛ばした兄たちでしたが、この箇所を読む限り確かに兄たちは変わって来ています。では彼らはどの様に変ったのでしょうか？

----- ① 皆が連帯責任を負っている -----

・第1は、皆で連帯責任を負っているということです。13節「彼らは自分の衣を引き裂いた。そして、それぞれろばに荷を負わせ、町に引き返した。」

ベニヤミンの袋から銀の杯が発見された時、彼ら全員が町に引き返したのです。ベニヤミン一人の責任にしないで、その罪の罰を全員で分かち合おうとしています。兄弟が今一つになっています。

ソロモンも次のように言っています。「友はどんなときにも愛するもの。兄弟は苦難を分け合うために生まれる。」箴言17：17節

----- ② 皆が罪を悔い改めている -----

・第2は、皆が過去の罪を悔い改めているということです。それは全員を代表して語るユダの言葉の中に現れています。16節「・・・何の申し開きができるでしょう。何と言って弁解することができるでしょう。神がしもべどもの咎を暴かれたのです。・・・」

この罪の告白は銀の杯を盗んだ罪に対してのものではありません。それよりもずっと前、さかのぼって、以前弟ヨセフを、彼を奴隷に売った罪に対して悔い改めているのです。

神様の前に罪を悲しみ悔い改める者に対しては、神様はどんな罪をも許してください。しかし、悔い改めないならば、たとえ20年過ぎようと、50年いや百年過ぎようと罪は絶対

に許されません。罪に時効はないのです。でも今、兄弟全員が悔い改めています。全く弁解をしないで、昔の罪でも、今犯した罪の様に・・・。

----- ③ ユダの身代わりの愛 -----

・第3は、兄ユダの身代わりの愛です。33節「ですから、どうか今、このしもべを、あの子の代わりに、あなた様の奴隷としてとどめ、あの子を兄弟たちと一緒に帰らせてください。」ユダは自分を犠牲にして、ベニヤミンも、他の兄弟たちも、父ヤコブをも救おうとしています。このユダの中に、私たちはあのイエス様の十字架の愛を見るのです。

一人が変わると、やがて家族全員が変わります。一人の愛は、家族を変えます。

----- ④ 父に対する愛 -----

・第4は、子供たち全員の父ヤコブへの深い愛です。（20～34節、読む）子供たち全員、自分達の父を心から尊敬しています。そしてユダはその愛の故に必死になってヨセフにむかって叫ぶのでした。「弟ベニヤミンを、父ヤコブを救って下さい。」

----- 我が家に愛の革命が起こった -----

さて、この所を読んで、私たちは知ります。ヤコブの子供たち全員が今変えられています。それも素晴らしい変えられています。①兄弟が一つになって②以前の罪を悔い改め③自らを犠牲とする身代わりの愛を持ち④父をどこまでも愛し慕っています。ヤコブの家庭の中で愛の革命が起こされているのです。ではなぜ兄弟たちは変わったのでしょうか。

----- 父イスラエル（ヤコブ）の変化 -----

その答えは43章です。そこにはヤコブの名が、イスラエルに変わっています。ヤコブとは「押しのける者」という意味です。肉的な人を指します。イスラエルとは「神は支配したもう」の意味であり、砕かれた霊的な人を指します。今、父ヤコブは、神様から霊的な人として認められたのでした。父が変わったので、子供たちも変わったのです。

----- 私たちの家庭は・・・？ -----

私たちの信仰が、他の人々に何の影響も与えていない時があります。伝道をする時、もう一度、自分と神様の関係がきちんとされているか確認しましょう。イエス様に救われた者として、ふさわしく毎日生きているかどうかを・・・。

私たちはとにかく、他の人々が変わって欲しいと期待します。しかしまず自分が変わる時、周りの人々も変わるのかもしれませんが。

ヤコブの家族もそうでした。まず父ヤコブが霊的に変わり、子供たちも変わりました。その子供たちによって父ヤコブも救われ、家族全体が祝福を受けたのです。

こうして、やがてヤコブは、すでに死んでいたものとあきらめていた愛する子ヨセフと出会うことになるのです。

聖書のことば。「まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべて、それに加えて与えられます。・・・」マタイ6章33節

----- 祝福された家庭の定義 -----

何年前か、ロンドンのある雑誌で家庭とは何か、について集めた多くの答えの中から、次の7つが最も良いものとして選ばれました。

- 1、家庭とは争いが閉め出され、愛がこもった世界。
- 2、家庭とは小さい者が大きく、大きい者が小さい場所。
- 3、家庭とは父の領土、母の世界、子供の天国。
- 4、家庭とは一番苦情を言えて、一番良い扱いを受ける場所。
- 5、家庭とは私たちの愛情の中心。
- 6、家庭とは胃が三度の食事を与えられ、心が千度の食事を得る場所。
- 7、家庭とは人間の欠点や弱点が、人間愛のマントの下に隠される地上の唯一の場所。

いずれも理想的な家庭についての素晴らしい定義です。問題は今日（こんにち）このような家庭がだんだんと少なくなって来ているのではないかということです。あなたも聖書を学び、あな

たの家庭を平和と喜びの宿る家庭となさして下さい。ヤコブの家から、イスラエルの家になりたいですね。

祈りましょう。